

子どもの場合

●子どもの心肺蘇生

子どもの心肺蘇生は、基本的には成人の場合と同じですが、子どもは、窒息や溺水など呼吸が止まることによって心肺停止をおこす場合が多く、このような場合は、できるだけ早く人工呼吸を行う必要があります。

●子どもの胸骨圧迫

子どもは体の大きさに応じて片手または、両手で胸の厚みの約1/3くぼむ程度、乳児は指二本で胸の厚みの約1/3くぼむ程度押し下げます。乳児の圧迫部位は、乳頭と乳頭を結ぶ線のやや足側になります。

●乳児の人工呼吸

乳児に人工呼吸するときには、気道確保をした後、救助者の口で乳児の口と鼻を覆い、吹き込みます。



赤十字講習に参加して学ぼう!

「心肺蘇生とAEDの使い方」を学べる赤十字救急法講習を日本赤十字社の全国支部で開催しています。

www.jrc.or.jp/study/join/

ナビダイヤル
0570-009595



講習会は、みなさまからいただいた活動資金によって運営されています。受講料は、教材費などの実費のみをご負担いただいています。

WEBで学ぼう!

「心肺蘇生とAEDの使い方」を学べる動画(15分)を日本赤十字社ホームページで公開しています。

www.jrc.or.jp/study/safety/



©AKS

知って得する赤十字講習

■ 救急法基礎講習

胸骨圧迫(心臓マッサージ)や人工呼吸など最も基礎的な救命処置とAEDの使い方について学べます。



■ 救急法

急病や出血、骨折などのけがの手当、災害時の心得などについて学べます。



■ 健康生活支援講習

高齢の家族や地域の高齢者との接しと介護の仕方、自身が高齢期を健やかに迎えるための知識や技術について学べます。



■ 幼児安全法

子どもに起こりやすい事故の予防とけがの手当、かかりやすい病気の対処などについて学べます。



■ 水上安全法

プールや海での泳ぎの基本と事故防止、溺れた人の救助の方法などについて学べます。



■ 雪上安全法

雪の楽しさを知るとともに、スキー場など雪の上での事故防止や、けがなどをした人の救助、手当などの知識と技術を学びます。



短期講習のご案内

ご要望に応じて、学校や事業所、グループなどへ指導員を派遣することができます。また、全ての講習で、ご希望の時間や内容に合わせたプログラムを実施することができます。まずは、お気軽にご相談ください。

赤十字を知ってほしい。もっと。

AKB48と学ぼう! 「心肺蘇生とAED」



©AKS

 **日本赤十字社**
Japanese Red Cross Society